

依て觀るも其大體の動靜を推知し得べし。

#### 四

次に佛國の重要外交策は云ふ迄もなく對獨問題にして滿洲問題は彼に採つては對岸の火災に過ぎず、故に滿洲問題に對する彼の歸趨は一に對獨問題解決上の利害に左右せらるゝは明にして、假令對日關係を犠牲に供するも米國の同情聲援を迎ふるの態度に出づべきは之を豫知するに難らざるなり。伊太利、其他世界の諸國は全然滿洲問題とは無關係にして、彼等の動向を決するものは單に獨自の利害關係なり。既に此等諸國就中小國が自己の立場より援支反日の態度に在ることは今日迄聯盟に於ける事實が證明して餘りあり。

#### 五

世界各國中、尤も滿洲問題に重大の關係を有するは露國なるも、彼が今日迄極めて消極的態度を採りあるは彼の準備未だ完からざると、外戦に際し、内亂の勃發を憂ふるが爲めにして、老獪にして野心勃々たる彼は苟くも乘すべきの機會あらば、決して拱手して止むべきにあらざるは明瞭なり。而して滿洲問題を中心に國際的孤立を悲觀せる我國民の内には露國をして無理押に滿洲國を承認せしめ、行路の同伴者として寂寥を慰めむとの希望を抱く者あるが如しと雖も、是れ目的の爲めには手段を擇ばざるものにして、輕卒に彼の言ふ儘に好餌を提供して相提携せんか、必ずや禍根を將來に貽すのみならず、若し日、滿、露の提携が動機となりて、彼の赤化宣傳に對する警戒を怠るときは、其魔手は一層猛威を逞うし、我左翼分子の跋扈跳梁を益増大するに至るべし、豈に戒愼せ

ざるべけんや。

#### 六

今や帝國は國際上曠古の一大危機に直面せるを以て、徒に世界輿論の一擧一笑に一喜一憂するの輕舉を慎み、所謂名譽の孤立に甘んじ、斷乎たる決意と、之に伴ふ諸般の準備の完成を要す。斯の決意、斯の準備なくんば到底吾人の主張の貫徹は不可能なりとす。

然り而して、國防上の施設は一朝一夕に整備し難きを以て、政府當局就中國防の責任者たる陸海軍部は滿洲事變勃發するや、將來に對する的確なる判斷を下し、銳意之が對策を講じ、過般の特別及臨時議會に際し之に要する豫算を要求して、着々諸般の施設を實行せざるべからざりしに、策の茲に出でざりしは其職務に對して忠實なりと云ふを得ず、世人より曠職の謗を受くるも敢て辯解の辭なかるべし。

#### 七

惟ふに疲弊困憊せる農村救済は急務たるには相違なきも、過般召集せられたる兩度の議會に於て、政府及議會が單に農村救済にのみ没頭し、國家の浮沈安危に係はる國防上の施設に就て全然無關心なりしは其理由を解するに苦むものなり。

政府當局及政黨にして始めより滿洲問題に關し確乎たる決意ありとせば、國防の充實に就て顧念焦慮せざる筈なきを以て、彼等としては國防の緊急欠くべからざる所以を國民に訴へ、之に要する經費を議會に要求すべかり